

近年の水害事例及び 災害廃棄物処理の実態

令和6年1月22日



環境省近畿地方環境事務所 資源循環課

■ 政令市・中核市の事例紹介

- 1) 令和元年10月 長野市
- 2) 令和4年9月 静岡市
- 3) 令和5年7月 秋田市
- 4) 令和5年7月 久留米市

近年の政令市・中核市の水害被災事例一覧



都市名	家屋被害(棟)					災害廃棄物発生量(ト)※1	処理期間	
	全壊	半壊	一部損壊	床上	床下			
長野市	令和元年台風19号						211,804	＜約2年＞ 2019年10月14日 ～2021年9月末頃
	1,038	1,811※2	1,447	3,216	1,065			
静岡市	令和4年台風15号						8,069※3	※＜約2年＞ 2022年9月～ 2024年9月末頃
	3	2,194	2,695	3,221	1,617			
秋田市	令和5年7月梅雨前線による大雨						29,117	＜約1年＞ 2023年7月～ 2024年9月末頃
	11	2,417	21	599	2,695			
久留米市	令和5年7月梅雨前線による大雨						1,118	＜約9箇月＞ 2023年7月～ 2024年3月末頃
	20	328	525	902	1,545			

<各都市被害棟数など索引>

※1 災害廃棄物発生量は推計値

長野市：令和元年東日本台風 長野市災害記録誌（令和3年3月31日時点）

※2 半壊と大規模半壊を合計した数値

静岡市：台風第15号に係る災害対応検証 最終報告（令和5年3月10日現在）

※3 発生量は時点修正あり

25,000 トン(R4.10 /3)、20,000 トン(R4.10 /10)、約8,287 トン(R4.10 月末)、
約8,069 トン(R5.11月時点)

秋田市：令和5年梅雨前線による大雨に係る秋田市災害廃棄物処理実行計画（第36報、令和5年11月14日現在）

久留米市：7月7日からの大雨に関する久留米市確認の罹災証明書発行状況を考慮した被災棟数（令和5年9月末時点）

1) 令和元年 10月 長野市の事例

災害廃棄物仮置場（北部）

※日付は復旧完了日



長野市における災害廃棄物の撤去(One NAGANO)状況

- 長野市は、「One NAGANO(ワン ナガノ)」と呼ばれる、住民・ボランティア・自衛隊・行政(市・県・国)・民間事業者の連携スキームにより、街中からの災害廃棄物の撤去を実施。
- 昼間に街中の災害廃棄物を集積場所(赤沼公園、大町交差点付近)に集め、夜間に自衛隊の車両等で長野市が管理する仮置場へ移送。



台風19号災害より、大量に発生した災害廃棄物を被災地域から無くすことが、緊急の課題となっています。ボランティアの皆さんの力を貸して下さい

市民、ボランティア、行政、自衛隊が一体となるこの活動を「One NAGANO(の ながノ)」と命名



街中(大町地区)



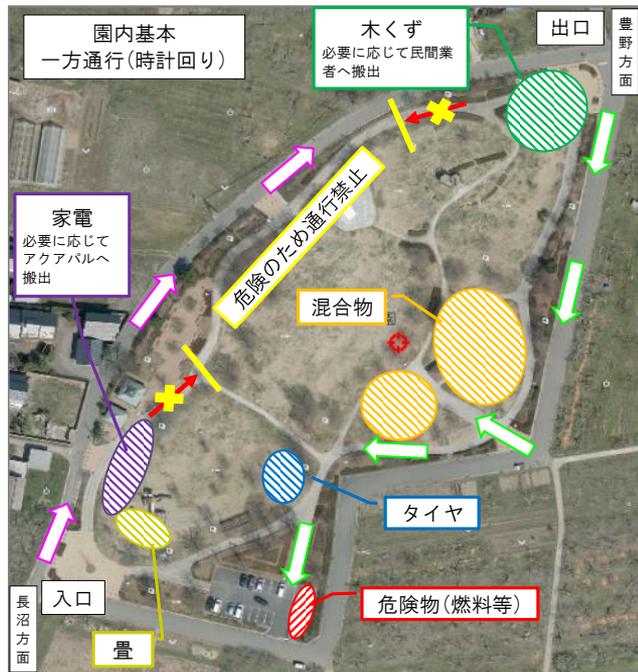
集積場所(赤沼公園)



片付けごみの分別 赤沼公園の場合

赤沼公園仮置場の利用について

- 搬入は下記のとおり時計回りの一方通行でお願いします。
- 西側の内側の通路は危険のため通行禁止です。
- 災害廃棄物以外のごみの搬入は禁止します。
- 場内の係員の指示に従って①木くず②混合物③タイヤ④危険物⑤畳⑥家電に分けて荷卸しをお願いします。
- 土嚢袋は赤沼公園と大町交差点では回収できません。真島旧碎石場跡(落合橋中堤防ヘリポート西)へ搬出して下さい。



令和元年11月上旬～



令和元年11月22日～



令和元年12月14日

赤沼公園仮置場の利用について

- 搬入できる時刻は9:00～16:00です。
- 災害廃棄物以外のごみの搬入は禁止します。
- 場内の係員の指示に従って荷卸しをお願いします。
(13区分に分別)
- 土砂混じりのガレキは、量が多い場合真島旧碎石場跡(落合橋中堤防ヘリポート西)へ搬出するようにして下さい。

2) 令和4年9月 静岡市の事例

令和4年台風15号発災後における静岡市の災害廃棄物の状況



環境省撮影 清水区押切南ふれあい公園 集積所
(令和4年10月1日時点)



環境省撮影
清水区押切和田川沿い（高部地区）集積所
(令和4年9月27日時点)

環境省の災害廃棄物対策に関する現地支援体制（令和4年台風15号）

関係機関
(防衛省など)



環境本省
災害廃棄物対策チーム
廃棄物適正処理推進課・災害廃棄物対策室

災害廃棄物処理支援ネットワーク



(令和4年10月14日時点)

静岡県

<収集の体制>

静岡県産業廃棄物協会、静岡市環境公社、静岡県トラック協会、清水一般廃棄物処理業協同組合

他自治体からの現地支援

① 人的支援

10月1日から熊本市職員3名が事務支援

② 収集運搬支援（10月5日～）

(静岡県内) 富士市、富士宮市、沼津市、伊豆市、伊豆の国市、裾野市
(静岡県外) 名古屋市、横浜市、川崎市、熊本市、港区、佐野市
(その他) 消防団



佐野市による収集支援の様子

自衛隊による現地支援

<陸上自衛隊>

10月2日(日)～3日(月)で、第34普通科連隊の隊員約130名、車両7台の態勢で、静岡市内の集積所2カ所から仮置場への災害廃棄物の撤去支援を実施。(撤収済み)



自衛隊による収集作業の様子

現地支援チーム

(環境本省・地方環境事務所・D.Waste-Net)

- 9月26日から地方環境事務所職員等のべ64人・日を1県7市町（静岡県静岡市、磐田市、川根本町、島田市、浜松市、袋井市、焼津市）に派遣し、被害状況及び災害廃棄物の発生状況等についての現地調査や仮置場・収集運搬等について技術的助言を実施。
- 10月4日からD.Waste-Netのメンバーのべ23人・日を静岡市に派遣し、被害状況及び災害廃棄物の発生状況等についての現地調査・状況整理を実施し、環境省支援チームの方針検討の素材整理に貢献。
- 県内の被災自治体（静岡市含む）に対して補助金に関する説明会を10月4日に実施。



支援自治体間の打ち合わせの様子



災害等廃棄物処理事業費説明会

令和4年台風15号に係る静岡市の状況（10月17日現在）

1. 市町村設置仮置場

①清水仮置場（ENEOS清水油槽所内）

10月3日より開設

市民持ち込みの災害廃棄物を受け入れ

②大内新田仮置場

10月10日より開設

市民持ち込みの災害廃棄物を受け入れ

③トラック協会仮置場

10月1日より開設

住宅地内に集積された廃棄物を搬入（※市民には非公開）

2. 自治会設置集積所

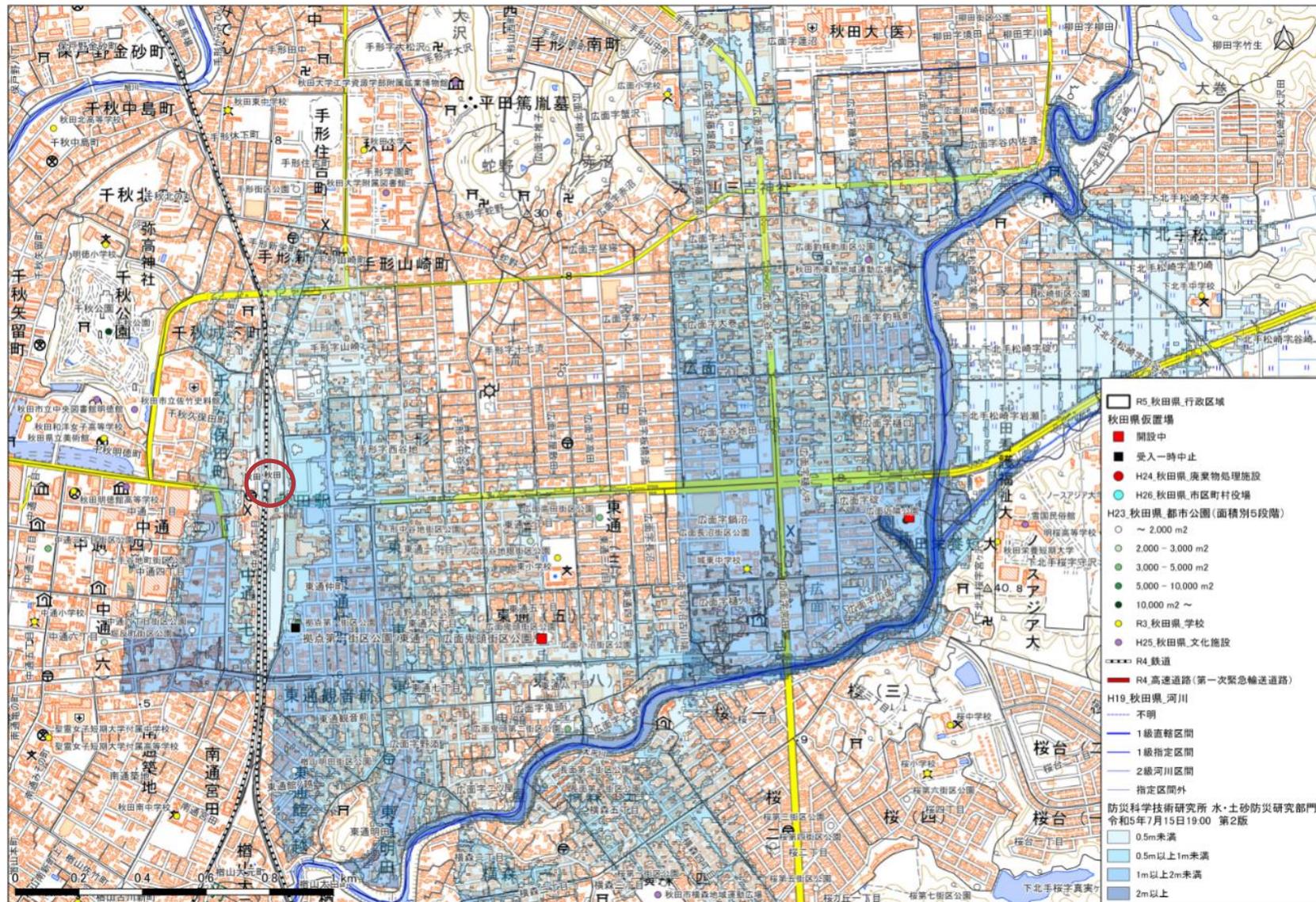
公園などに約20箇所以上

→大都市の収集支援もあり、
現在は全ての集積所の災害ごみの撤去を完了（10月16日）



3) 令和5年7月 秋田市の事例

秋田市の浸水被害図



出典: 国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>) の地理院タイル (標準地図)、国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nftp.mlit.go.jp/kg/>) の国土数値情報 (行政区域データ他) を加工して作成

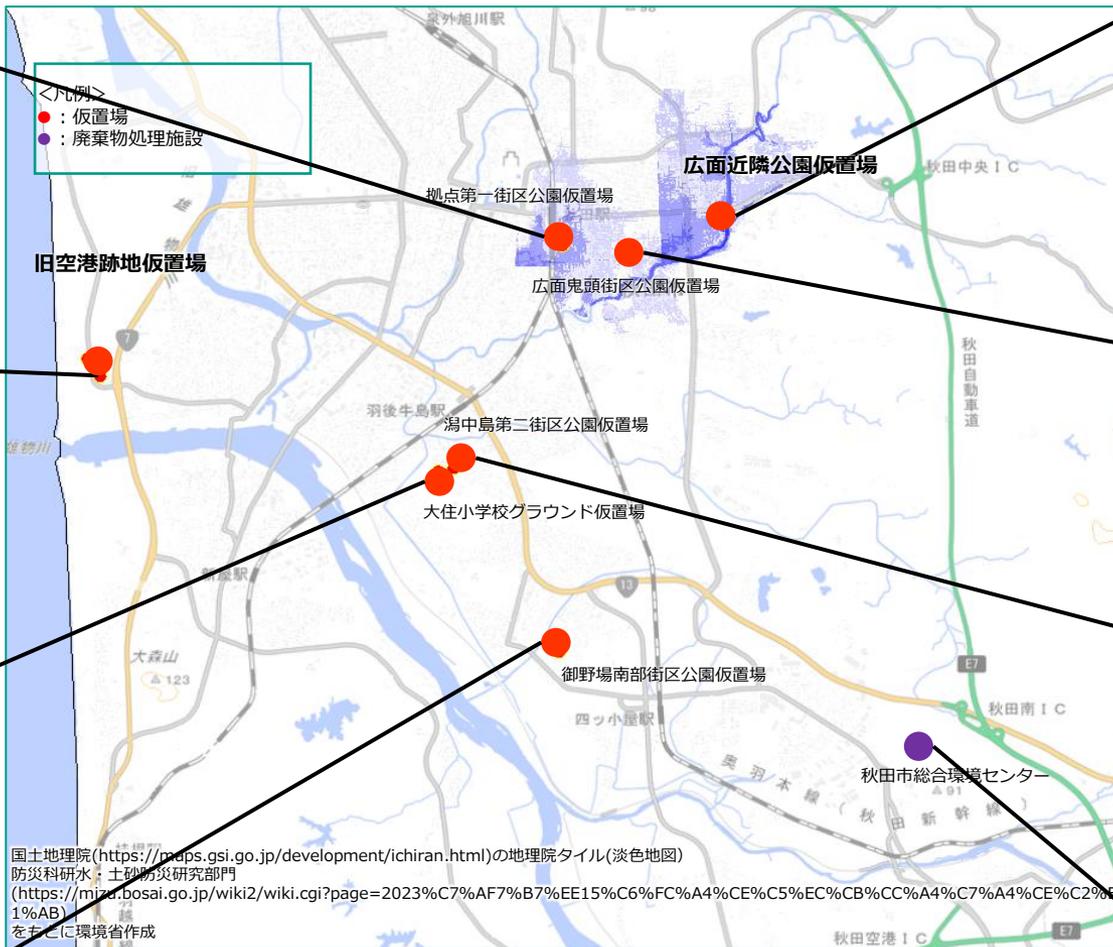
秋田市の動き（仮置場設置状況）

- 秋田市では、7月15日からの大雨を受けて仮置場（一部集積所を含む）を8箇所設置。
- それぞれの仮置場の詳細は以下のとおり。
- 仮置場の開設は比較的早く進んでいるが、面積が小さいところは最短開設の翌日に閉鎖となっている。

NO	仮置場名称	面積 (ha)	開設期間
①	旧空港跡地	3.6	7/17(月)～8/27(日)
②	広面近隣公園	0.56	7/17(月)～7/24(月)
③	御野場南部街区公園	0.78	7/17(月)～7/21(金)
④	拠点第一街区公園	0.75	7/17(月)～7/19(水)
⑤	瀧中島第二街区公園	0.18	7/17(月)～7/19(水)
⑥	広面鬼頭街区公園	0.3	7/19(水)～7/21(金)
⑦	大住小学校グラウンド	0.38	7/19(水)～7/20(木)
⑧	秋田市総合環境センター	—	7/17(月)～

※ 網掛け囲いの仮置場は住民用仮置場(集積所)

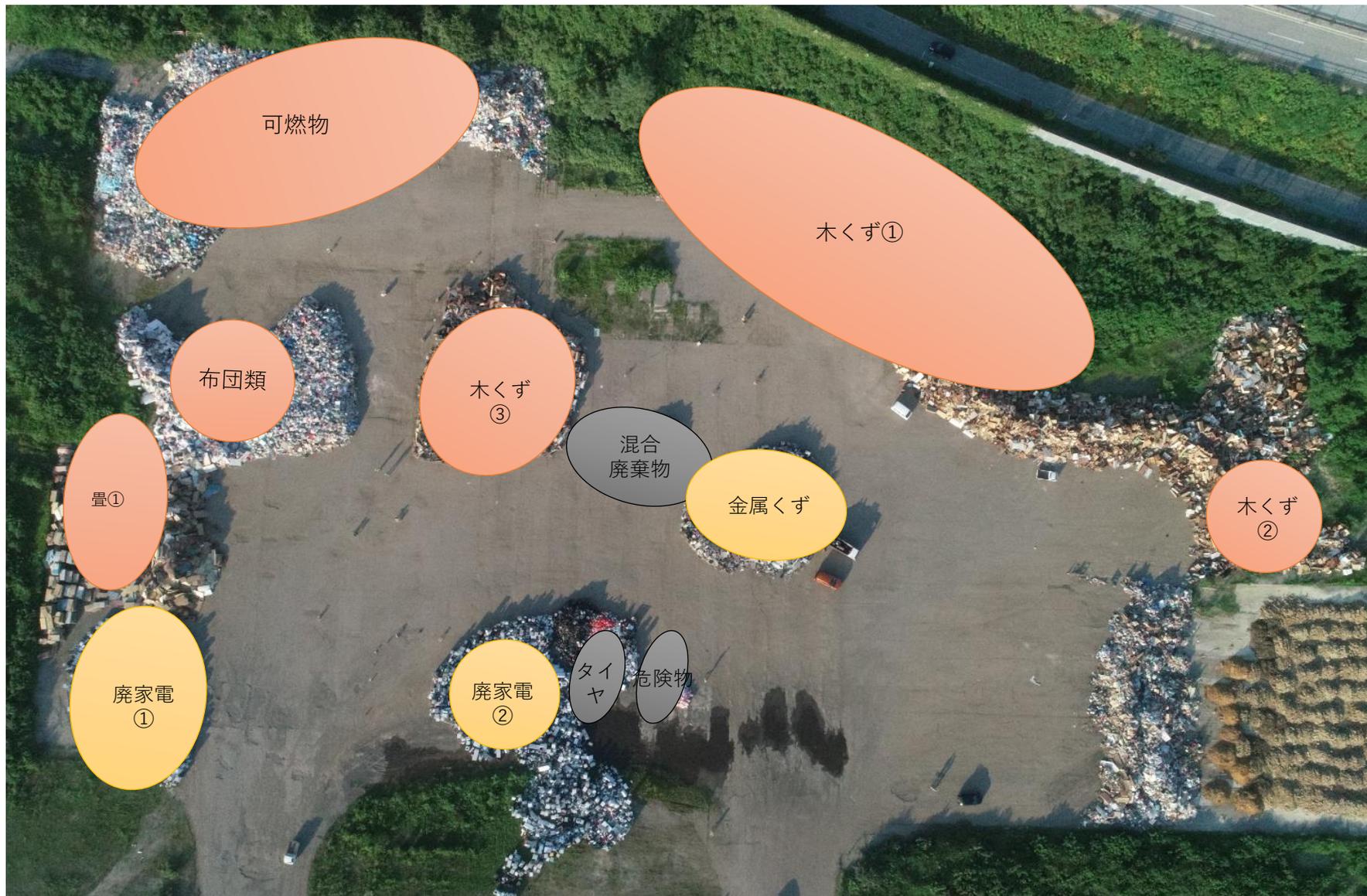
秋田市における仮置場等の設置状況



※写真は全て環境省撮影



秋田市の仮置場設置状況（旧空港跡地）



秋田市の仮置場設置状況（旧空港跡地）



仮置場西側(畳)から東側方向に撮影



※写真は全て環境省撮影

積みあがった畳の山(約3~5メートル)

※あまりにも高く積み上がり過ぎると、内部での発酵(メタン等の可燃性ガス)や蓄熱が進み、火災のリスクが高まる。

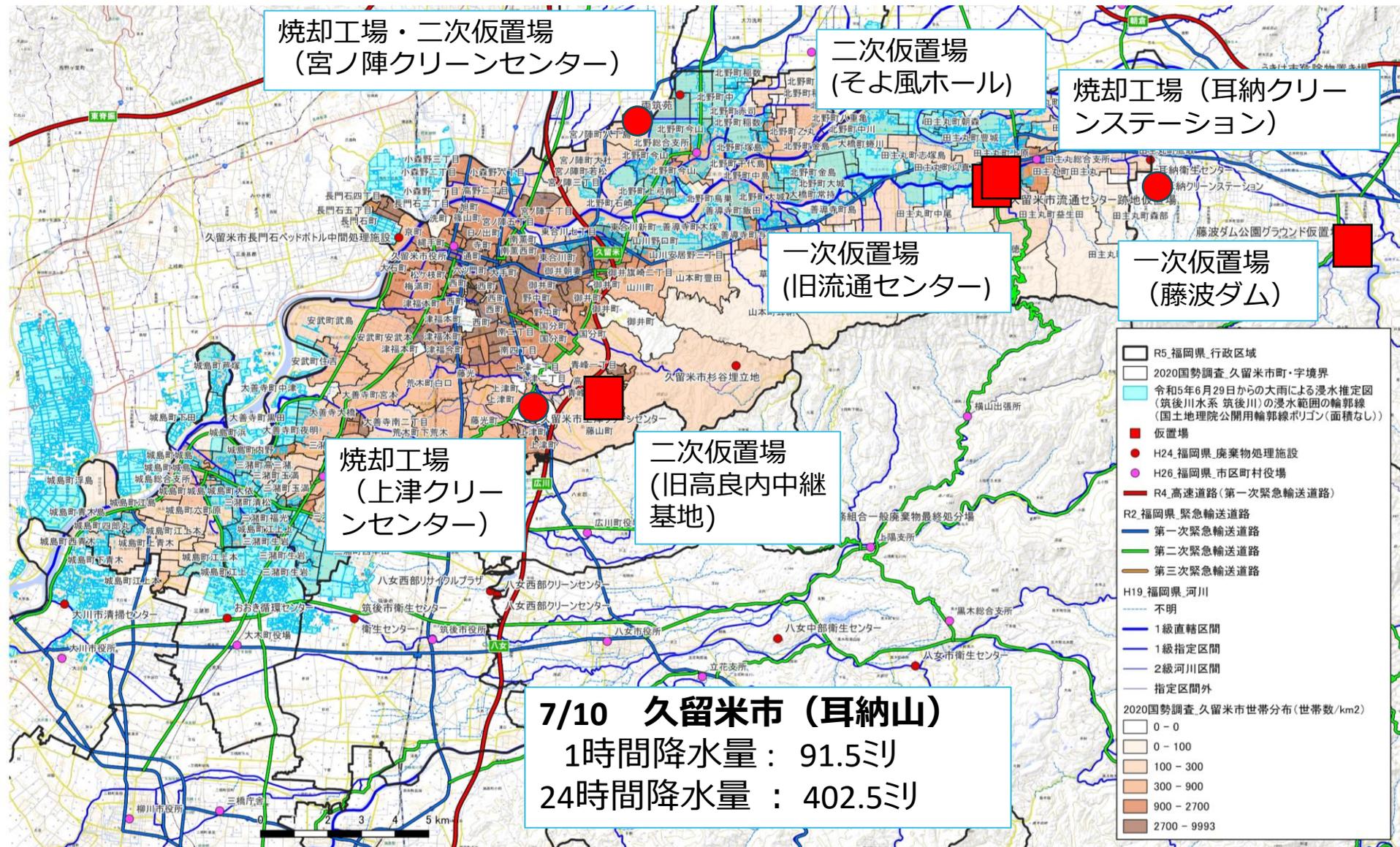
秋田市の仮置場設置状況（広面近隣公園）



写真は中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）が撮影

4) 令和5年7月 久留米市の事例

久留米市 浸水被害状況等

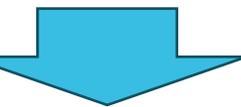


出典：国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>) の地理院タイル (標準地図)、国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nftp.mlit.go.jp/kaj/>) の国土数値情報 (行政区域データ他)、政府統計の総合窓口 (e-Stat) (<https://www.e-stat.go.jp/>) の2020年国勢調査結果を加工して作成

久留米市 集積所から仮置場へ

西部地区

浸水区域の校区単位で自治会
が児童公園等に集積所を設置



二次仮置場（宮ノ陣クリーンセンター 7/13準備中）



7/15から集積所等からの片付けごみを搬入

（その他、旧流通センター仮置場からのごみと、直接持込みごみを搬入）

久留米市 仮置場 (旧流通センター)



7/11 開設準備中 (堆積土砂の撤等)



7/12 搬入状況



7/12 搬入状況 (14種類に区分)



久留米市 仮置場（旧流通センター）

7/13 可燃物の搬入が増加し、堆積土砂をさらに除去し、搬入区画を拡大



7/13から市内2ヶ所のクリーンセンターに搬出を開始。
搬入車による渋滞が県道まで発生。



近年水害で被災した政令市・中核市の収集運搬体制

- ◆各都市の収集運搬の車両台数、積載量は180～1,554台、448～4,948トンと大きな幅がある。
- ◆長野市は許可収集車両数が1,426台と他都市の5～12倍になっている。
- ◆静岡市は他都市の倍程度の人口で、直営・委託で257台、672トンの能力を持っている。

被災市 (人口)	直営・収集車両						委託・収集車両		許可・収集車両		全車両合計	
	収集車※1		運搬車※2 (収集運搬部門)		合計		収集車		収集車			
	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)
長野市 (366千人)	2	4	0	0	2	4	126	529	1,426	4,415	1,554	4,948
静岡市 (677千人)	35	98	17	16	52	114	205	558	259	822	516	1,494
秋田市 (300千人)	0	0	0	0	0	0	67	186	113	262	180	448
久留米市 (302千人)	6	17	0	0	6	17	73	207	270	656	349	880

※1：収集車とは収集ステーション等から処理施設又は直接最終処分場までごみを運搬する車両のことをいう。

※2：運搬車（収集運搬部門）とは、仮置場等からごみを積み替えて処理施設まで運搬する車両のことをいう
（主に大型車両）。施設内のみで使用する車両は含まない。

出典：環境省 一般廃棄物処理実態調査結果（令和3年度調査結果より）

近年の政令市・中核市の災害廃棄物対策に関する現地支援体制



- ◆収集運搬支援の車両延べ台数230台～449台、1日当りでは約10～20台の支援がされている。
- ◆人材派遣は延べで82～451人、1日あたりでは約4～20人の支援がされている。

被災市	回収戦略※1			収集運搬支援※2						人材派遣※3			
	戸別	集積所 (箇所)	仮置場 (箇所)	支援規模	被災 都道府県 内	環境 事務所 ブロック 内	各 ブロック 圏域外	合計 (日当り)	自衛隊	地方 環境 事務所 職員等	人材 バンク	D.Waste -Net	合計
										のべ人・日(日当り)			
長野市		3	10	車両数	-	-	-	365(16)	○	226	-	7社 支援	226
				支援県 市町数	14	17	2	33					(10)
静岡市		20 以上	3	車両数	93	75	281	449(20)	○	56	3	23	82
				支援県 市町数	6	1	5	12					(4)
秋田市	○	6	2	車両数	41	85	104	230(10)	○	210	109	132	451
				支援県 市町数	2	6	2	10					(20)
久留米市		21	5	車両数	0	0	0	0		18	-	-	18
				支援県 市町数	0	0	0	0					(4)

<各都市からの資料に基づき作成>

※1：戸別の実施は○、集積所、仮置場は設置数（未管理の集積所・仮置場は対象外）

※2：支援規模の車両数は「のべ車両・日」及び、支援県、市町数は「数」、自衛隊支援実施は有が○
支援期間は全て23日間、合計欄の（）内の数値は日当りの台数、民間の支援台数は含まず。

※3：対口支援は含まず。合計欄の（）内の数値は日当りの支援人数

■ 中小市町の事例紹介

- 1) 令和4年8月 青森県鱒ヶ沢町
- 2) 令和5年8月 京都府福知山市
- 3) 令和5年6月 和歌山県海南市
- 4) 令和5年7月 福岡県広川町

近年の水害で被災した中小規模市町の被災事例一覧



都市名	家屋被害(棟)					災害廃棄物発生量(ton) ^{※1}	処理期間	
	全壊	半壊	一部損壊	床上	床下			
青森県 鱒ヶ沢町	令和4年8月豪雨災害						4,563	<約6カ月> 積雪期中断 2022年8月～ 2023年8月末頃
		300	64					
京都府 福知山市	令和5年8月台風第7号						8,396 ^{※2}	<約6カ月> 2023年8月～ 2024年3月末頃
	10	2	6	22	77			
和歌山県 海南市	令和5年6月台風第2号						2,766	<約5カ月> 2023年6月～ 2023年10月末頃
	1	0	-	457	960			
福岡県 広川町	令和5年梅雨前線による大雨						1,774 ^{※3}	<約8カ月> 2023年7月～ 2024年3月末 ※想定
	4	76	—	64	107			

<各市町被害棟数など索引>

※1災害廃棄物発生量は推計値

鱒ヶ沢町：大規模半壊11棟、中規模半壊96棟、半壊193棟（合計300棟）

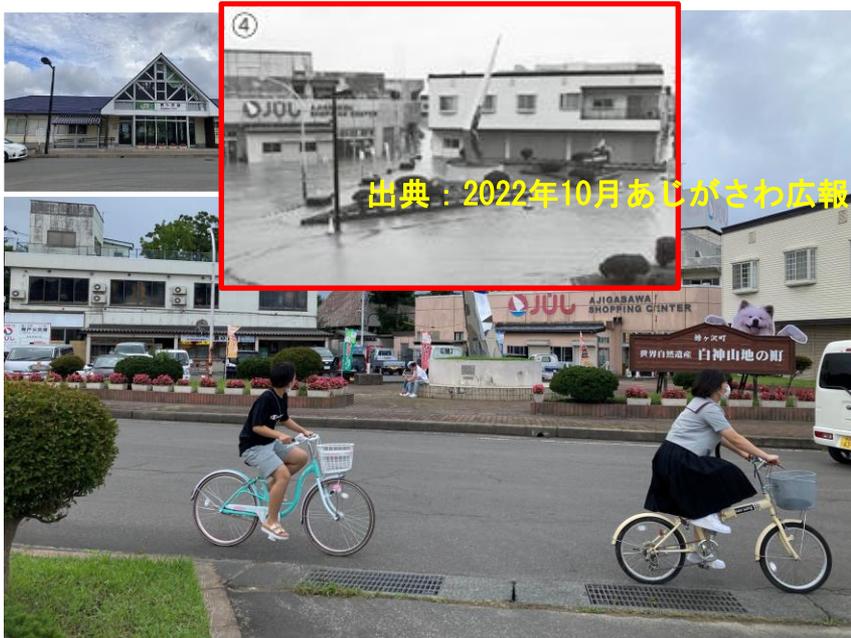
福知山市：令和5年11月17日 災害報告書より引用 ※2 内3,513tは土砂混じりがれき

海南市：令和5年11月14日現在（発生量は家電1,390台等含まず） 災害報告書より引用

広川町：令和5年12月4日現在、※3 災害廃棄物発生量は「片付けごみの処理実績1,428t」と「解体廃棄物推計346t」の合計（九州環境事務所推計値）片付けごみの収集運搬処理、仮置場復旧工事は9月半ば頃に完了

1) 令和4年8月豪雨災害 青森県鱒ヶ沢町

鱒ヶ沢町の被災状況



鱒ヶ沢の被害情報(第28報/最終報)

●住宅被害

半壊300棟、一部損壊64棟

●振り始めてからの総雨量

(8月8日13時～13日14時)

345.0mm

●避難指示は9日から5日後の14日午後3時まで

●災害廃棄物発生量

町の年間のゴミ排出量の1.3倍に相当する
4000トンにのぼると推計

災害廃棄物への対応状況

- ◆ 8月12日 仮置場の状況等を確認。
- ◆ 8月15日 町からの要請を受け、協定書に基づき、産資協へ協力を要請。
- ◆ 8月16日、18日、19日、30日 被災状況や仮置場の状況等を確認し、町役場等にて災害廃棄物の処理方法等について検討。

家庭から出される災害ごみについて

家庭から出される災害ごみについて、仮置場への受入及び巡回回収を8月12日(金)午前8時30分より実施いたします。

なお、**事業用の用品、汚損した商品等は回収いたしません**のでご了承ください。

1. 開始日 令和4年8月12日(金)8時30分～
2. 受入時間 8時30分～16時00分
3. 回収時間 8時30分～16時00分
4. 仮置場 旧大高山スキー場駐車場（裏面参照）
※持ち込みの際は、下記品目の表示板の区画ごとに積み下ろしていただきますので、係員の指示に従ってくださるようお願いいたします。
5. 回収品目 粗大ごみ、畳、カーペット類、家電4品目（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン）、4品目以外の家電、ガラス・瀬戸物類、ふとん、金属類、木くず、有害ごみ、その他
6. 回収しないもの **ブロック・コンクリート類、燃料、塗料類、ボイラー**など
7. 可燃ごみ 災害ごみのうち、**紙類や衣類など燃えるごみについては、通常の収集日に回収**いたしますので、指定日に各町内の集積所に出してください。
8. その他 **家屋・敷地内に堆積した泥については、役場で配布した土のう袋に詰め、敷地内等にまとめて水切りして置いてください。**後日、回収します。

問い合わせ先

鯨ヶ沢町役場 72-2111（代表）

仮置場配置図（旧大高山スキー場駐車場 8月12日設置、9月9日閉鎖）

災害廃棄物仮置場配置図



2) 令和5年8月台風第7号 京都府福知山市



福知山市の収集運搬計画・中間処理計画と住民への広報内容

● 収集運搬計画

▽ 臨時収集運搬

8/19～8/27自治会・災害ボランティアセンター要望に基づく、災害ごみ臨時収集を実施

9/1～11/30毎月第3日曜に自治会要望に基づく災害ごみ臨時収集を実施

▽ 臨時集積場設置（仮置場）

被災地区に臨時集積所(8/17～8/31)を開設し、二次収集を実施

▽ 環境パーク臨時開場

8/19,8/20,8/26,8/27,9/2,9/3を臨時に開場し、災害ごみの受入を実施

9月以降の臨時収集予定に合わせて、環境パークを臨時開場し、災害ごみの受入を実施

● 中間処理計画

環境パーク仮置場閉鎖後、再分別・破砕等の処理を行う可燃物については、臨時焼却処理を行う

▽ 再分別計画

搬入された災害ごみの再分別を行うとともに、「思い出の品」の洗浄・保管を実施

▽ 焼却計画

必要に応じて破砕し、焼却による減容化後、埋め立て処分を実施

▽ 破砕計画

可燃ごみ・不燃ごみを別に破砕処理を実施

▽ 処理委託

小型家電、乾電池等（危険ごみ）の再資源化委託を実施

● ホームページによる広報内容

令和5年台風第7号により発生した災害ごみの処分について、災害受入のため環境パークをで臨時開場します。

1 臨時開場日時

(1) 開場日：令和5年10月15日(日曜日)、11月19日(日曜日)

(2) 開場時間：午前8時30分から午後4時30分 ※午後0時から午後1時までは閉場

2 持込時の注意事項

(1) 可能な限り可燃ごみ、不燃ごみ、土砂混じりのがれきに分別し持込みしてください。

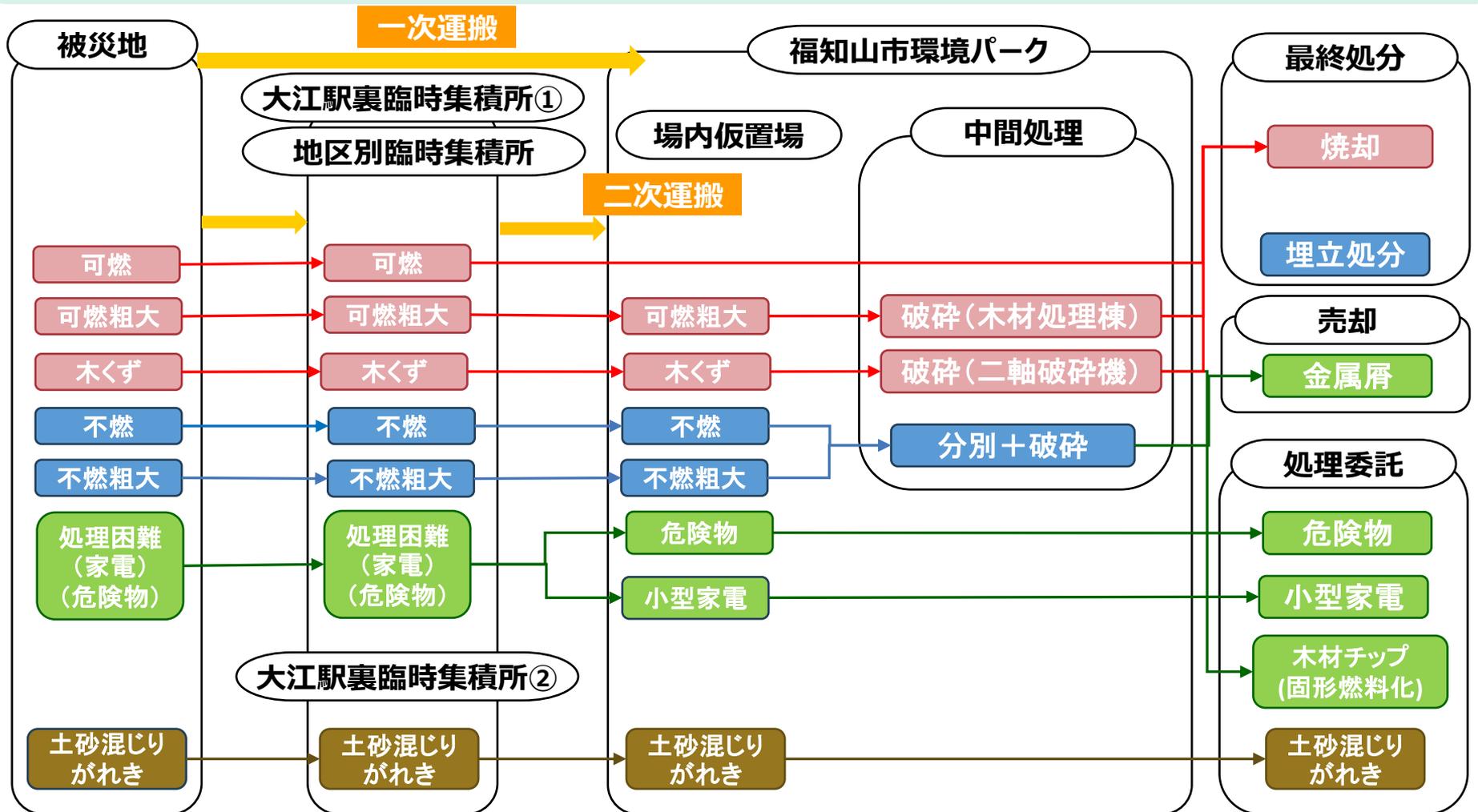
(2) 災害ごみの持込みにあたっては、手数料減免申請書の事前提出により処理手数料を減額・免除します。添付の手数料減免申請書をご活用ください。

(3) 災害廃棄物の持込み期間は令和5年12月28日(木曜日)まで、手数料減免申請書については令和5年11月30日(木曜日)までが受付終了期日となっておりますので、ご注意ください。



福知山市 令和5年台風7号 災害廃棄物処理フロー

- 応急対応期 (8/17~9/10) 情報の収集及び生活環境保全上、緊急に対応すべき災害ごみの収集・集積を行う
- 復旧期 (9/11~3/31) 災害ごみの収集・処分を行うとともに損壊家屋等撤去・処分事業を実施する



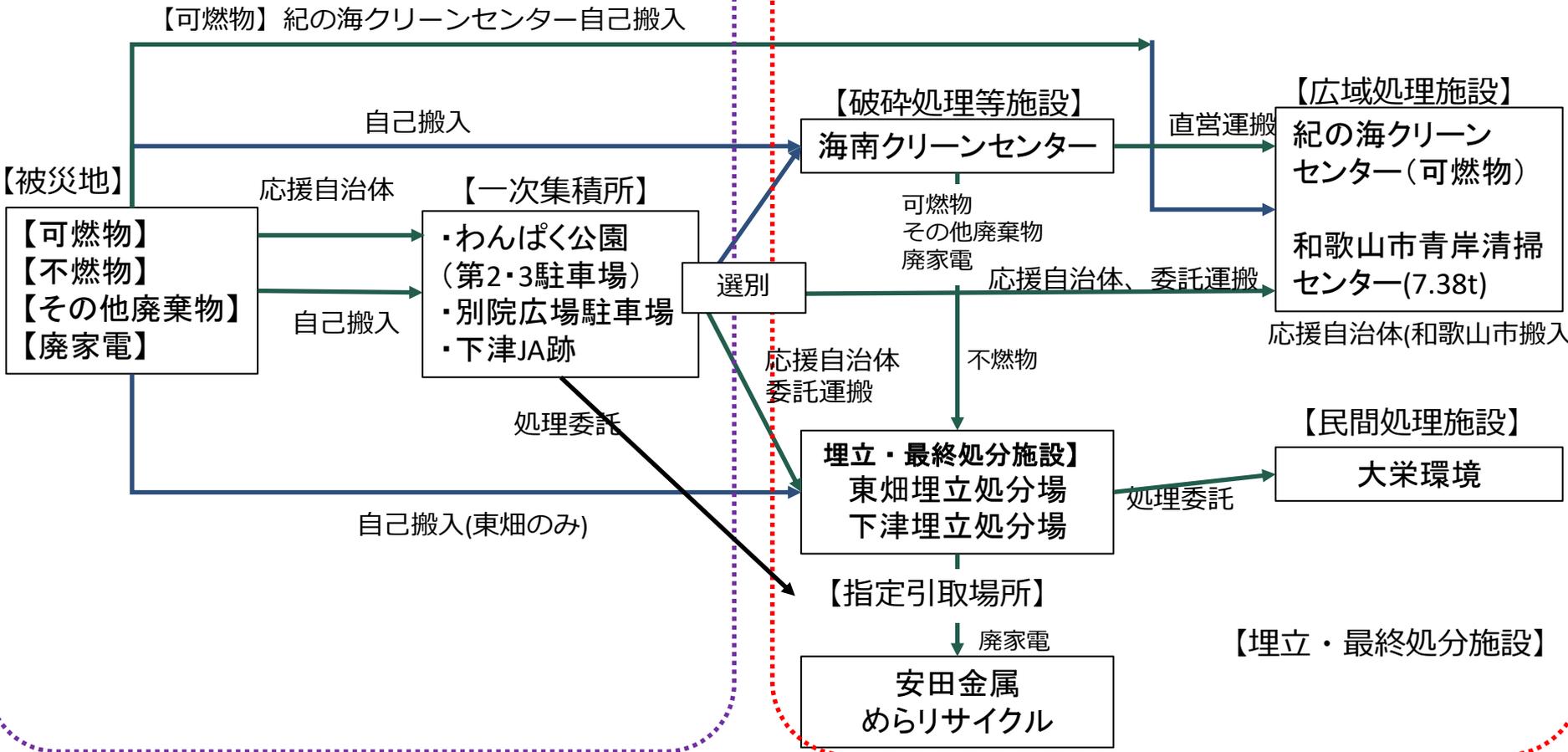
3) 令和5年6月台風第2号 和歌山県海南市



海南省 令和5年台風7号 災害廃棄物処理フロー

収集運搬

再資源化・処理



応援自治体、委託運搬

海南市 災害廃棄物収集運搬支援の様子



災害ボランティア(青年会議所)



滋賀県東近江市



災害ボランティア(青年会議所)



大阪府高槻市

海南市 災害廃棄物収集運搬支援の様子



大阪府泉佐野市



大阪府和泉市



撤去前の地域のごみ集積所

4) 令和5年梅雨前線による大雨 福岡県広川町

広川町 仮置場（運動公園グラウンド）

発災の翌日から仮置場を準備し、7/12から災害廃棄物を受入

災害ごみの片づけについてのごお願い

令和5年7月10日

災害により発生したごみの出し方・仮置場での分別について

今回7月10日豪雨により発生した家庭から出る災害廃棄物は仮置場へ持ち込んでください。

■仮置場で受け入れるごみ

下記の項目事に分別をお願いします。分別されていないごみについては、受入ができません。

- ① 木くず ② 畳 ③ 布団、マットレス ④ 家具類（可燃粗大）
- ⑤ その他の可燃ごみ（布類、ダンボール）⑥ 製品プラスチック
- ⑦ 金属くず ⑧ 廃家電（家電4品目）⑨ 廃家電（家電4品目以外）
- ⑩ ガラス ⑪ 陶磁器

■仮置場で、決められた場所においてください。※仮置場位置図別紙

※※受付時に本人確認を実施します。※※

場所：広川町運動公園グラウンド
（八女郡広川町大字久泉306番地）

開設期日：7月12日（水）～
7月20日（木）

（17日（祝）は受入不可）

開設時間：10:00～16:00

【持込できないごみ】

- 生ごみは、通常のごみ収集日に、ごみステーションに出してください。
- 事業所から出たごみ
- 産業廃棄物
- 農業用廃プラ
- 土砂

注意事項

- 冷蔵庫の中に入っている食品等はすべて出してください。
- バッテリー、タイヤ、危険なもの（消火器、ガスボンベ、灯油、農薬等）は、受け入れません。

【問合せ先】広川町 環境課 生活環境係 電話0943-32-1138

災害ボランティアが
家の片付け等をお手伝いします！

【広川町災害ボランティアセンター】

例えば、こんなお手伝いができます。

- 家具や畳など、家の中にある重たい物の運搬
- 家屋等の泥出し、家屋等の清掃、食器等の拭き掃除
- がれき等の撤去・分別・搬出

※受付状況等により、ご希望の内容や日程に添えない場合があります。



ボランティアの依頼方法

ボランティアセンターに直接来所されるか、電話でお申し込みください。
必要に応じて現地を確認した上で、活動日等を調整させていただきます。

事前に確認いただきたい内容

- 費用は無料です。食事の用意等も必要ありません。
- 危険を伴う作業（高所作業等）等、ご要望にお応えできない活動もあります。
- 災害ボランティアセンターのボランティアは、名札シール等で、身分がわかるようにしています。
- 作業前に、現場の写真を予め撮影しておくことをお勧めします。（保険関係）
- 活動は、依頼者またはご家族の方の立ち合いのもとでさせていただきます。
- 感染防止策を徹底して運営を行っており、活動するボランティアには、当日の体調確認等を十分行った上で活動いただいています。活動中も感染対策をしっかり行いますが、十分に距離を確保した上で屋外の活動等、マスクを外して活動する場合がありますので、予めご了承ください。
- 住民の皆様で片付けなどお手伝いいただける方は、ぜひボランティアとしてお手伝いしてください。

その他、何かお困りごと、生活で不安なこと、気になること等がありましたら、些細なことでも結構ですので、まずはご相談を！

広川町災害ボランティアセンター（広川町社会福祉協議会）

住 所 福岡県八女郡広川町大字新代 2165 番地 1

保健・福祉センターはなやぎの里

受付時間 9:00～16:00

受付専用電話 080-8374-9105

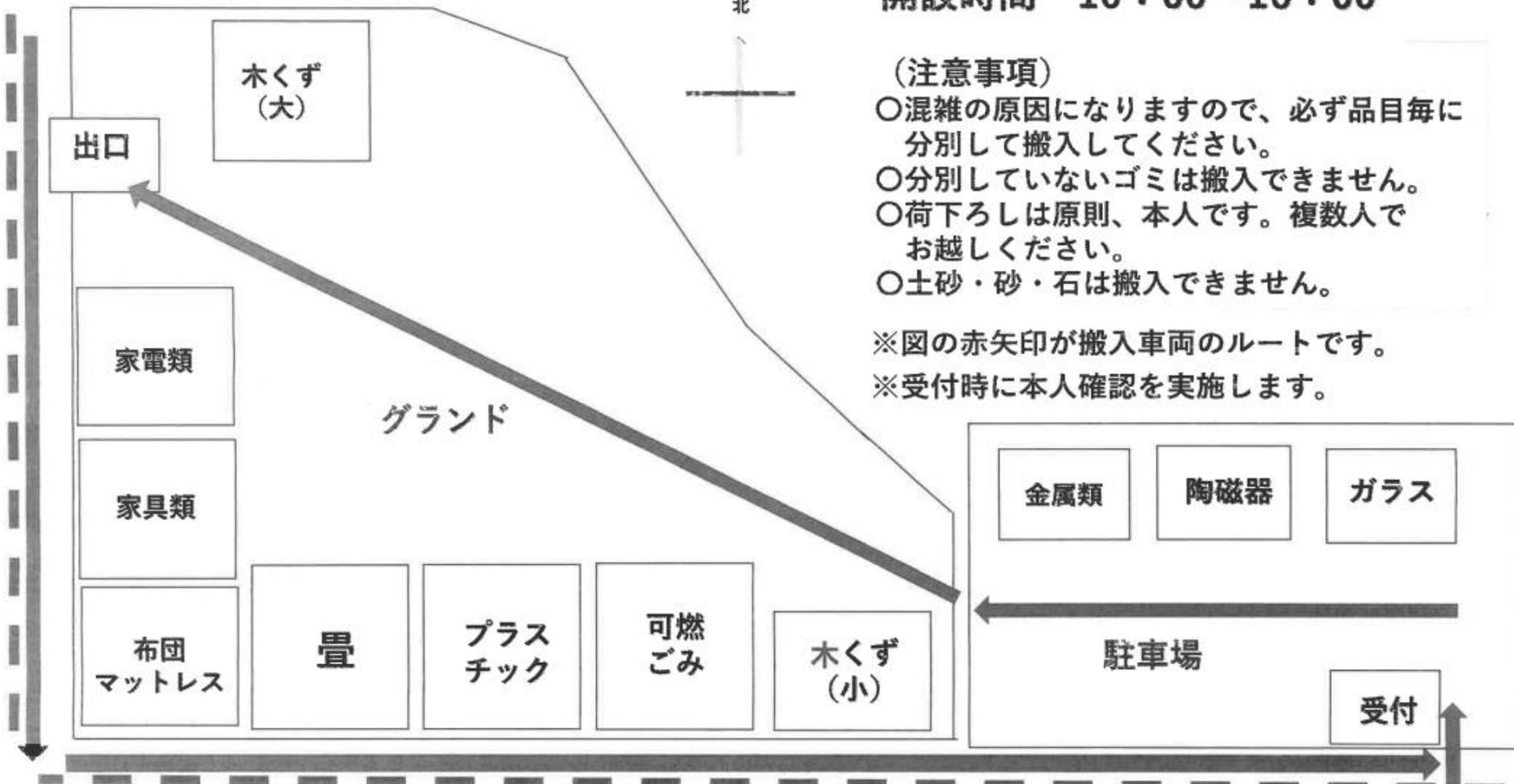
広川町 仮置場（運動公園グラウンド）



仮置場のレイアウト（11区分に分別）

運動公園災害廃棄物仮置場

開設時間 10:00~16:00



(注意事項)

- 混雑の原因になりますので、必ず品目毎に分別して搬入してください。
- 分別していないゴミは搬入できません。
- 荷下ろしは原則、本人です。複数人でお越しく下さい。
- 土砂・砂・石は搬入できません。

※図の赤矢印が搬入車両のルートです。

※受付時に本人確認を実施します。

広川町 仮置場（運動公園グラウンド）

7/12 仮置場の受入状況



7/12 搬入と平行して搬出作業を実施



広川町 仮置場（運動公園グラウンド）



近年の水害で被災した中小規模市町の収集運搬体制

- ◆各市町の収集運搬の車両台数、積載量は5～226台、10～432トンと大きな幅がある。
- ◆海南市のみ、直営の収集車両が28台あり、委託・許可と合わせて247台、435トンある。
- ◆福知山市は人口75千人であるが、委託のみ17台、61トンと福岡県広川町よりも少ない。

被災市 (人口)	直営・収集車両						委託・収集車両		許可・収集車両		全車両合計	
	収集車※1		運搬車※2 (収集運搬部門)		合計		収集車		収集車			
	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)	台数	積載量 (t)
青森県 鱒ヶ沢町 (8.7千人)	0	0	0	0	0	0	5	10	0	0	5	10
京都府 福知山市 (75.3千人)	0	0	0	0	0	0	17	61	0	0	17	61
和歌山県 海南市※3 (47.2千人)	20	27	8	18	28	45	39	49	180	341	247	435
福岡県 広川町 (19.2千人)	0	0	0	0	0	0	7	25	24	71	31	96

※1：収集車とは収集ステーション等から処理施設又は直接最終処分場までごみを運搬する車両のことをいう。

※2：運搬車（収集運搬部門）とはごみを積み替えて処理施設まで運搬する車両のことをいう。

施設内のみで使用する車両はこれに含めない。

出典：環境省 一般廃棄物処理実態調査結果（令和3年度調査結果より）

※3：海南市は令和4年10月実態調査報告内容

※4：鱒ヶ沢町内の事業者による災害廃棄物の巡回回収作業※8月12日から9月7日までのうち11日間作業員延べ236人、運搬車両延べ53台

近年の水害で被災した中小規模市町の災害廃棄物の現地支援体制



- ◆ 海南市は独自に支援要請を行ったため、かなり短期間で災害廃棄物処理を完了している。
- ◆ 福知山市は他市町村からの収集支援、人材派遣もなく、すべて市独自で収集運搬等を実施
- ◆ 鯉ヶ沢町は社協と調整し、ボランティアにより26日間、延べ416台（軽トラ等、平均：日当り16台）の収集運搬支援を実施した。

被災自治体	回収戦略※1			収集運搬支援※2						人材派遣※3			
	戸別	集積所(箇所)	仮置場(箇所)	支援規模	被災都道府県内	環境事務所ブロック内	各ブロック圏域外	合計(日当り)	自衛隊	地方環境事務所職員等	人材バンク	D.Waste-Net	合計
										のべ人・日(日当り)			
鯉ヶ沢町	○	—	1	車両数					-	18(3)	3(1)		
				支援県市町数									
海南市	○	3	—	車両数	119	58	22	199(2.3)	-	2			
				支援県市町数	5	4	2	11					
広川町			1	車両数					-	2			
				支援県市町数									

<各市町からの資料に基づき作成>

※1：戸別の実施は○、集積所、仮置場は設置数（未管理の集積所・仮置場は対象外）

※2：支援規模の車両数は「のべ車両・日」及び、支援県、市町数は「数」、自衛隊支援実施は有が○

合計欄の（）内の数値は日当りの台数、民間の支援台数は含まず。

※3：対口支援は含まず。合計欄の（）内の数値は日当りの支援人数、海南市には独自に支援要請をした収集運搬員延べ476人（日当り5.5人）が支援に入っている。